

『緊迫する朝鮮半島情勢と 習近平・中国の行方』

主催：中嶋嶺雄研究会

後援：一般財団法人アジア・ユーラシア総合研究所

日時：2018年3月17日(土)午後1時30分～4時45分

(1) 緊迫する朝鮮半島情勢

(2) 習近平・中国の行方

終了後、同会場で懇親会(17:00～18:00)

場所：桜美林大学四谷キャンパス(千駄ヶ谷)1階ホール
渋谷区千駄ヶ谷1-1-12。地図参照。

参加費(資料代)：2,000円、懇親会は別途3,000円。

パネリスト (アイウエオ順)

(1) 井尻 秀憲・東京外国語大学名誉教授(現代中国・台湾)

(2) 伊豆見 元・東京国際大学国際戦略研究所教授(朝鮮半島)

(3) 小原 凡司・笹川平和財団上席研究員(中国軍事・安全保障)

(4) 小西 克哉・国際教養大学大学院客員教授、キャスター(米国政治)

(5) 小針 進・静岡県立大学教授(現代韓国社会論)

(6) 曾根 康雄・日本大学教授(中国経済・香港)

(7) 濱本 良一・国際教養大学教授(現代中国)

プログラム

開会あいさつ(13:30～13:35)

(1) 緊迫する朝鮮半島情勢(13:35～15:05)

司会 小西 克哉

冒頭 報告① 伊豆見元「最新の朝鮮半島情勢」
報告② 小針進「最近の韓国情勢をめぐって」
パネリストの討論と会場からの質疑応答

(2) 習近平・中国の行方(15:15～16:45)

司会 濱本 良一

冒頭 報告① 井尻秀憲「習近平“一強体制”の今後と日中関係」
報告② 曾根康雄「中国経済の現状と将来」
パネリストの討論と会場からの質疑応答

閉会あいさつ(16:45～16:50)

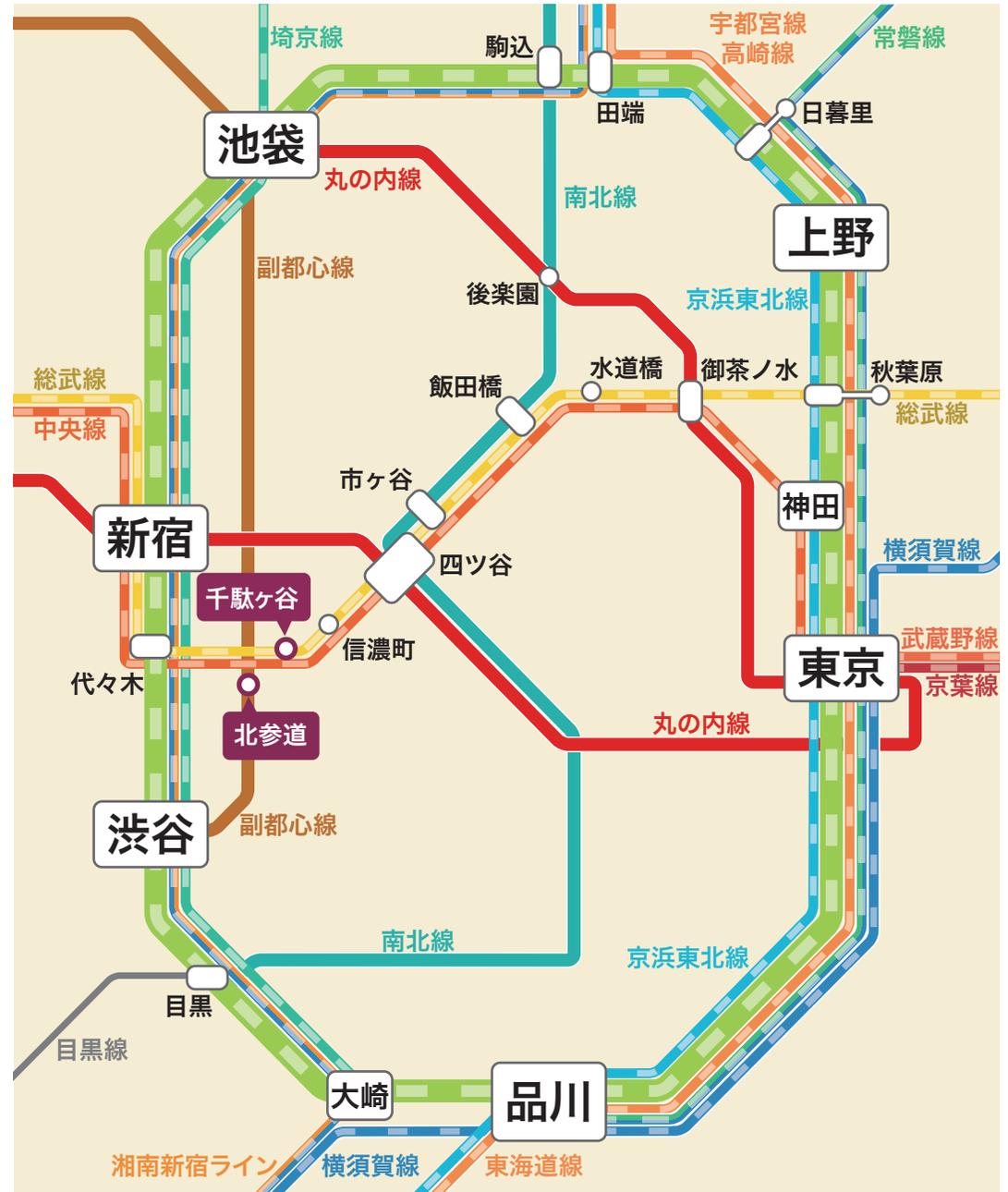
懇親会(17:00～18:00予定)。

参加申し込み・問い合わせ; <http://www.nakajimaworks.com/>
「Works Nakajima Mineo 諸論説」



桜美林大学

四谷キャンパス(千駄ヶ谷) アクセスガイド



桜美林大学

四谷キャンパス 千駄ヶ谷

住所 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目1-12

アクセス JR中央・総武線「千駄ヶ谷」より徒歩6分
東京メトロ副都心線「北参道」より徒歩5分

TEL 03-5413-8261